

2022年11月9日

日産自動車、2022年度上期決算を発表

-上期の営業利益は前年比12.6%増の1,566億円を達成、
あわせて営業利益の通期見通しを44%増の3,600億円に上方修正 -

日産自動車株式会社（本社：神奈川県横浜市西区、社長：内田誠）は9日、2022年度の上期決算結果と通期見通しの修正を発表しました。

2022年度上期財務実績

2022年度上期の連結売上高は前年同期比7,153億円増の4兆6,623億円、連結営業利益は同175億円増の1,566億円、売上高営業利益率は3.4%、当期純利益^{注1}は645億円となりました。上期は、原材料価格が大幅に上昇したことに加え、半導体の供給不足や新型コロナウイルスに起因する上海ロックダウンの影響等を受けて販売台数が前年実績を下回るなど、厳しい事業環境にありました。しかし、「Nissan NEXT」を着実に実行し、各市場における販売の質の向上と販売費用の縮小に継続して取り組み、台あたり売上高を向上させました。加えて昨今の為替相場が想定以上の円安水準で推移していることの好影響もあり、業績を前年度より向上させました。

中国合弁会社に持分法を適用した2022年度上期の財務実績は次の通りです。

(東京証券取引所届出) 中国合弁会社に持分法を適用 ^{注2}	2021年度 上期	2022年度 上期	増減 (対前年)
売上高	3兆9,470億円	4兆6,623億円	+7,153億円
営業利益	1,391億円	1,566億円	+175億円
売上高営業利益率	3.5%	3.4%	-0.1ポイント
経常利益	1,845億円	1,969億円	+124億円
当期純利益 ^{注1}	1,686億円	645億円	-1,041億円

2022年度上期の平均レートは、1USドル134円、及び1ユーロ139円を使用しています。

中国合弁会社を比例連結した会計基準では、2022 年度上期の連結営業利益は 2,126 億円、売上高営業利益率は 4.0%となり、当期純利益^{注1}は 645 億円となりました。

2022 年度第 2 四半期 3 か月財務実績

2022 年度第 2 四半期 3 か月は、引き続き厳しい事業環境下でありながら、連結売上高 2 兆 5,249 億円、連結営業利益は前年同期比 44.5%増の 917 億円、売上高営業利益率 3.6%と業績は前年度より向上しています。また、ロシア市場からの撤退に伴う一過性の損失として 241 億円を第 2 四半期に計上したことや、持分法による投資利益の減少などから、当期純利益^{注1}は前年を下回る 174 億円となりました。なお、第 2 四半期は、自動車事業のフリーキャッシュフローが 2,066 億円のプラスとなりました。

中国合弁会社に持分法を適用した 2022 年度第 2 四半期の財務実績は次の通りです。

(東京証券取引所届出) 中国合弁会社に持分法を適用 ^{注2}	2021 年度 第 2 四半期 3 か月	2022 年度 第 2 四半期 3 か月	増減 (対前年)
売上高	1 兆 9,388 億円	2 兆 5,249 億円	+5,861 億円
営業利益	634 億円	917 億円	+283 億円
当期純利益 ^{注1}	541 億円	174 億円	-367 億円

2022 年度第 2 四半期 3 か月の平均レートは、1US ドル 138 円、及び 1 ユーロ 139 円を使用しています。

2022 年度の業績見通し

2022 年度の販売台数は、前回見通しに対して 7.5%減の 370 万台と見込んでいます。下期も引き続き半導体の供給不足や原材料価格の上昇等の影響が見込まれるものの、継続して新車攻勢と販売の質の向上に取り組めます。また、当社は昨今の為替相場の変動に伴い、前回の業績予想に用いた想定為替レートから大幅に円安が進行していることから、想定為替レートの見直しを行いました。

当社は、これらの要因を総合的に勘案し、2022 年度の通期業績予想を、前回予想から売上高は 9,000 億円増の 10 兆 9,000 億円、営業利益は 1,100 億円増の 3,600 億円と修正しました。なお、当期純利益^{注1}に関しては、ロシア市場からの撤退に伴い発生が想定される約 1,000 億円の特別損失も織り込んだ上、50 億円増の 1,550 億円に修正します。

中国の合弁会社に持分法を適用した 2022 年度通期予想は下記の通り修正し、東京証券取

引所に届け出ました。

(東京証券取引所届出) 中国合弁会社に持分法を適用 ^{注2}	前回見通し	今回見通し	増減 (対前回見通し)
売上高	10 兆円	10 兆 9,000 億円	+9,000 億円
営業利益	2,500 億円	3,600 億円	+1,100 億円
当期純利益 ^{注1}	1,500 億円	1,550 億円	+50 億円

今回修正した 2022 年度の業績見通しの平均レートは、1US ドル 135 円、及び 1 ユーロ 137 円を使用しています。

CEO の内田誠は、「上期の好調な業績は、歴史的な円安の影響に加え、日産の収益構造や事業基盤が確実に強化されてきた結果だと考えています。継続する半導体の供給不足に加え、原材料価格の高騰が重なり、事業環境がより一層、厳しさを増した中、全社員が一丸となって財務規律の徹底とともに、販売の質の向上に継続して取り組んできました。投入した新車も、それぞれの国や地域でお客さまから非常に高い評価を得ています。下期も厳しい事業環境は継続すると想定されますが、事業構造改革『Nissan NEXT』を推進し続けることで、今回修正した業績見通しを達成していきます」と述べました。

注 1) 親会社株主に帰属する当期純利益

注 2) 2013 年度から中国の合弁会社 東風汽車有限公司の連結方法が変わり、持分法が適用されています。本会計基準では、連結当期純利益に変化はないものの、連結売上高と連結営業利益には東風汽車の数値は含まれなくなります。

以上

<2022年度 上期決算 参考資料> (連結①)

2022年11月9日
日産自動車株式会社
グローバルコミュニケーション本部

	当上期実績 23年3月期	前上期実績 22年3月期	当第2四半期実績 23年3月期	前第2四半期実績 22年3月期	当期予想変更 23年3月期
売上高 (注1)	46,623億円 (18.1%)	39,470億円 (27.6%)	25,249億円 (30.2%)	19,388億円 (1.1%)	109,000億円
日本	17,152億円 (12.1%)	15,305億円 (26.1%)	9,809億円 (26.2%)	7,775億円 (5.0%)	
北米	25,388億円 (26.3%)	20,094億円 (30.5%)	13,733億円 (46.1%)	9,402億円 (▲2.6%)	
欧州	5,557億円 (7.9%)	5,151億円 (27.9%)	2,951億円 (8.8%)	2,712億円 (▲8.3%)	
アジア	6,703億円 (6.9%)	6,269億円 (33.6%)	3,641億円 (18.4%)	3,076億円 (16.0%)	
その他地域	5,408億円 (29.6%)	4,172億円 (118.1%)	2,869億円 (35.8%)	2,113億円 (66.0%)	
小計	60,208億円 (18.1%)	50,991億円 (33.6%)	33,003億円 (31.6%)	25,078億円 (4.7%)	
消去	▲ 13,585億円 -	▲ 11,521億円 -	▲ 7,754億円 -	▲ 5,690億円 -	
営業利益 (注1)	1,566億円 (12.6%)	1,391億円 (-)	917億円 (44.5%)	634億円 (-)	3,600億円
日本	▲ 956億円 (-)	▲ 924億円 (-)	▲ 439億円 (-)	▲ 422億円 (-)	
北米	1,749億円 (▲6.4%)	1,868億円 (878.7%)	981億円 (27.4%)	770億円 (71.5%)	
欧州	▲ 62億円 (-)	▲ 243億円 (-)	▲ 65億円 (-)	▲ 53億円 (-)	
アジア	468億円 (19.3%)	392億円 (92.1%)	275億円 (48.1%)	185億円 (47.1%)	
その他地域	412億円 (75.2%)	235億円 (-)	196億円 (57.3%)	125億円 (-)	
小計	1,611億円 (21.3%)	1,328億円 (-)	948億円 (56.6%)	605億円 (61033.3%)	
消去	▲ 45億円 -	63億円 -	▲ 31億円 -	29億円 -	
経常利益	1,969億円 (6.7%)	1,845億円 (-)	929億円 (▲1.4%)	942億円 (21221.3%)	
親会社株主に帰属する当期 (四半期) 純利益	645億円 (▲61.8%)	1,686億円 (-)	174億円 (▲67.9%)	541億円 (-)	1,550億円
1株当たり当期 (四半期) 純利益	16.47円	43.09円	4.44円	13.83円	39.59円
潜在株式調整後1株当たり当期 (四半期) 純利益	16.47円	43.09円	4.44円	13.83円	
為替レート	134円/US\$ 139円/EUR	110円/US\$ 131円/EUR	138円/US\$ 139円/EUR	110円/US\$ 130円/EUR	135円/US\$ 137円/EUR
設備投資 (注2)	1,074億円	1,343億円	642億円	790億円	4,400億円
減価償却費 (注2)	1,550億円	1,455億円	786億円	745億円	3,350億円
研究開発費	2,321億円	2,255億円	1,166億円	1,104億円	5,500億円
総資産	175,983億円	155,833億円	-	-	
純資産	55,937億円	45,668億円	-	-	
自己資本比率	29.0%	26.7%	-	-	
業績評価	増収減益 (営業利益、経常利益は増益)	増収増益	増収減益 (営業利益は増益)	増収増益	

* 中国合併会社持分法ベース

* () 内は対前年同期増減率

(注1) 本邦以外の地域に属する主な国又は地域は以下の通りである

(1) 北米…米国、カナダ、メキシコ

(2) 欧州…フランス、イギリス、スペイン、ロシア、その他欧州諸国

(3) アジア…中国、タイ、インド、その他アジア諸国

(4) その他地域…大洋州、中近東、南アフリカ、メキシコを除く中南米

(注2) 設備投資と減価償却費は、ファイナンスリース関連の金額を含む

<2022年度 上期決算 参考資料> (連結②)

グローバル販売台数(小売)及び生産台数

2022年11月9日

日産自動車株式会社

グローバルコミュニケーション本部

	当上期実績 23年3月期	前上期実績 22年3月期	当第2四半期実績 23年3月期	前第2四半期実績 22年3月期	当期予想変更 23年3月期
グローバル販売台数(小売)					
日本 (軽を含む)	206千台 (5.3%)	196千台 (▲4.1%)	116千台 (9.8%)	106千台 (▲11.6%)	480千台
北米	451千台 (▲30.8%)	652千台 (25.0%)	204千台 (▲25.4%)	274千台 (▲8.6%)	1,190千台
内 米国	337千台 (▲32.2%)	497千台 (24.8%)	154千台 (▲22.6%)	199千台 (▲10.0%)	
欧州	132千台 (▲23.2%)	172千台 (0.1%)	64千台 (▲20.9%)	81千台 (▲31.3%)	300千台
アジア (注1)	622千台 (▲21.8%)	795千台 (17.6%)	284千台 (▲28.0%)	395千台 (▲9.6%)	
内 中国	546千台 (▲22.7%)	706千台 (18.4%)	247千台 (▲30.2%)	354千台 (▲9.2%)	1,220千台
その他	159千台 (▲15.3%)	187千台 (49.0%)	81千台 (▲17.6%)	99千台 (21.3%)	(注2) 510千台
計	1,569千台 (▲21.6%)	2,002千台 (17.8%)	750千台 (▲21.4%)	954千台 (▲9.6%)	3,700千台
グローバル生産台数					
日本	256千台 (18.2%)	216千台 (25.8%)	152千台 (35.2%)	112千台 (▲0.1%)	
北米 (注3)	453千台 (5.8%)	428千台 (23.9%)	236千台 (19.3%)	198千台 (▲29.9%)	
欧州 (注4)	129千台 (7.4%)	120千台 (12.6%)	61千台 (▲6.9%)	65千台 (▲30.5%)	
アジア (注5)	715千台 (▲12.1%)	813千台 (22.7%)	324千台 (▲20.7%)	409千台 (▲14.3%)	
その他 (注6)	65千台 (18.3%)	55千台 (82.8%)	33千台 (15.0%)	29千台 (3.9%)	
計	1,618千台 (▲0.9%)	1,633千台 (24.0%)	806千台 (▲0.8%)	813千台 (▲18.2%)	

* () 内は対前年同期増減率

* グローバル販売台数及びグローバル生産台数の中国・台湾については、1-12月ベースの数字

(注1) 大洋州を含む

(注2) アジア(除、中国)を含む

(注3) 米国、メキシコの実生産台数

(注4) 英国、スペイン、ロシア、フランスの実生産台数

(注5) 台湾、タイ、フィリピン、中国、インドの実生産台数

(注6) 南アフリカ、ブラジル、エジプト、アルゼンチンの実生産台数

	当上期実績 23年3月期	前上期実績 22年3月期	当第2四半期実績 23年3月期	前第2四半期実績 22年3月期
連結売上台数				
日本	210千台 (7.7%)	195千台 (1.1%)	112千台 (12.1%)	100千台 (▲13.8%)
海外	869千台 (▲2.8%)	894千台 (28.6%)	447千台 (1.9%)	439千台 (▲10.5%)
計	1,079千台 (▲0.9%)	1,089千台 (22.6%)	560千台 (3.8%)	539千台 (▲11.2%)
連結生産台数				
日本	256千台 (18.2%)	216千台 (25.8%)	152千台 (35.2%)	112千台 (▲0.1%)
在外連結子会社	761千台 (4.0%)	731千台 (37.4%)	394千台 (7.6%)	366千台 (▲18.1%)
計	1,016千台 (7.3%)	947千台 (34.5%)	546千台 (14.1%)	478千台 (▲14.5%)

* 連結売上台数、連結生産台数は連結財務諸表のベースとなるものである

NISSAN
MOTOR CORPORATION

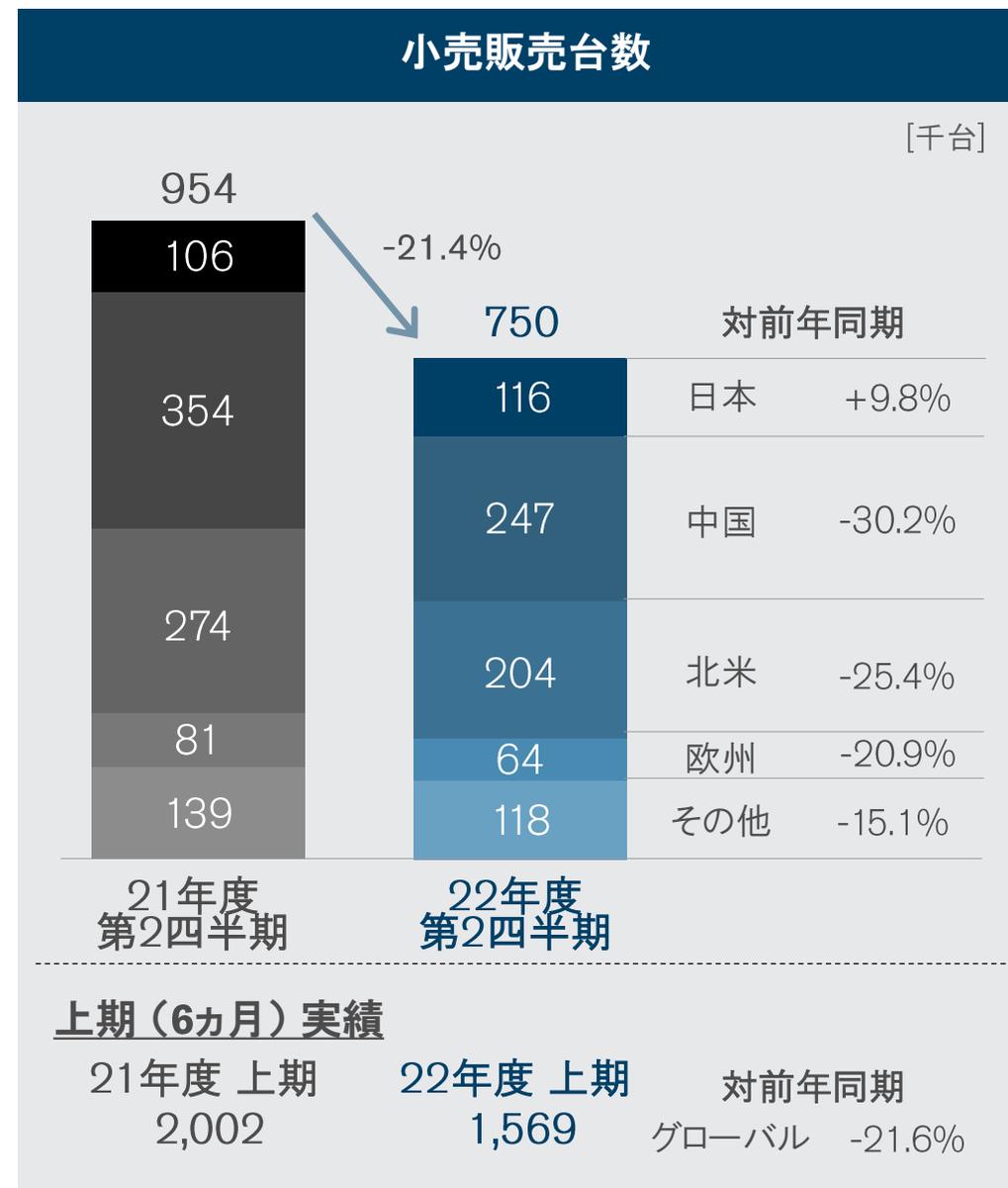
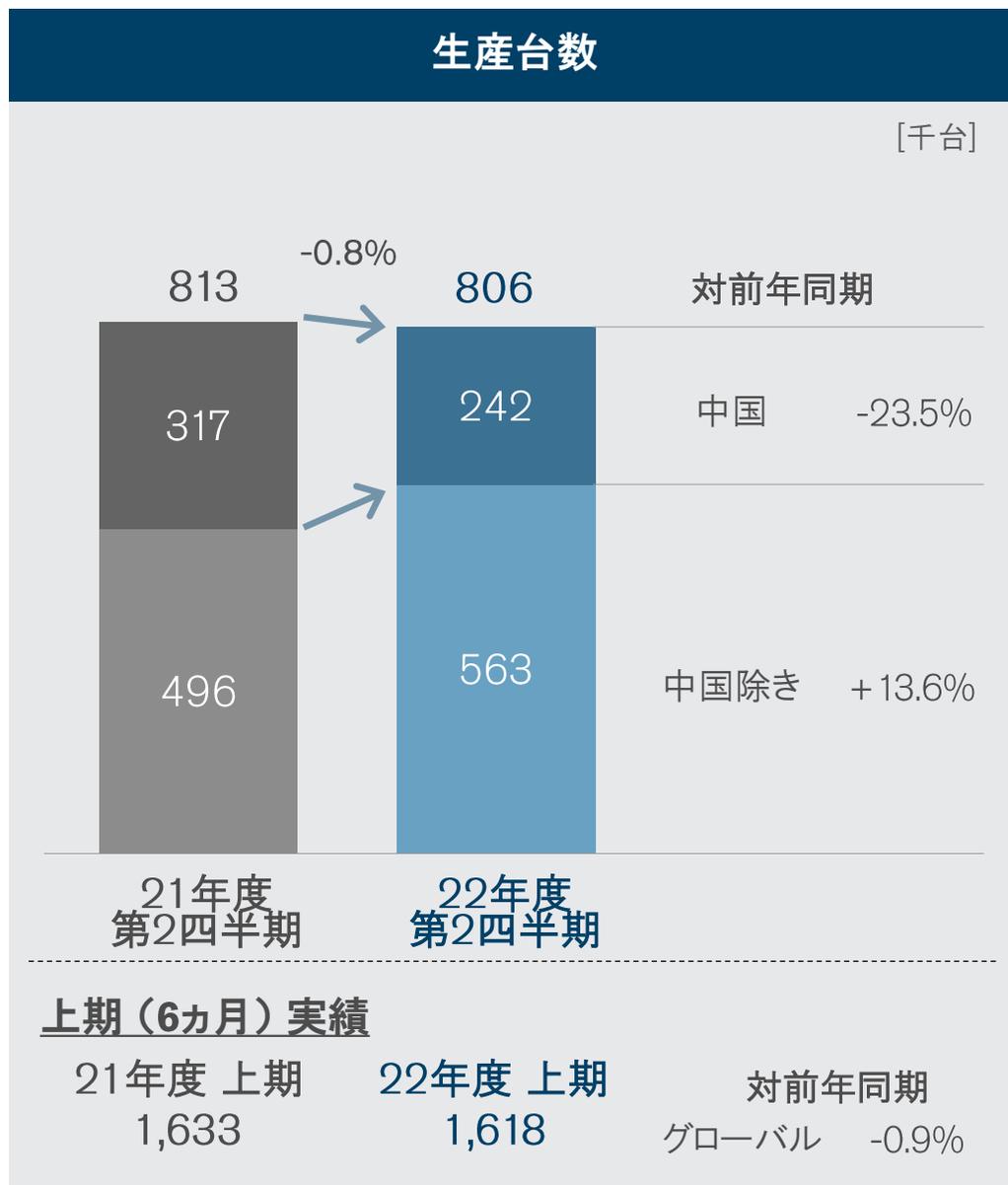
2022年度 上期
決算報告

日産自動車株式会社
2022年11月9日

➡ 2022年度 上期 実績

2022年度 見通し

2022年度 第2四半期(3ヵ月) 台数実績



2022年度 第2四半期(3カ月) 財務実績

(億円)

売上高

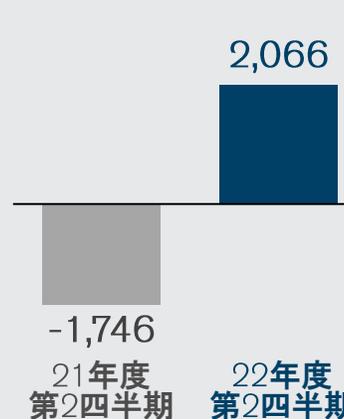
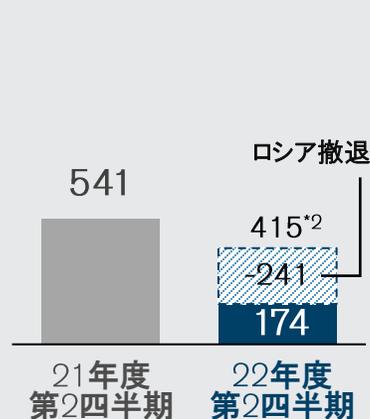
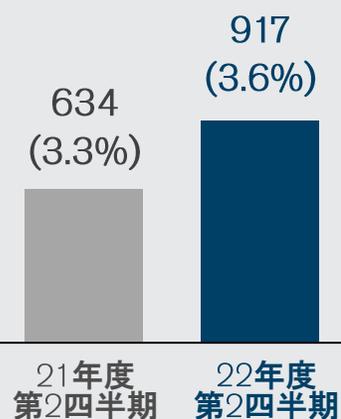
営業利益 (営業利益率)

当期純利益*1

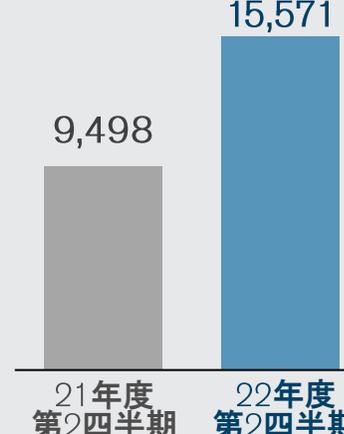
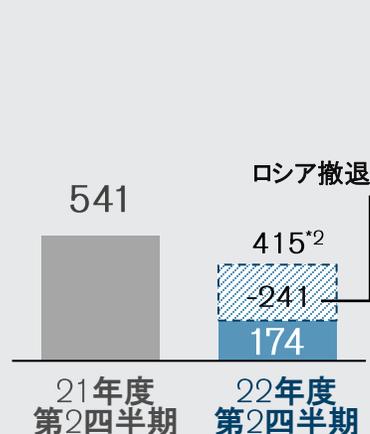
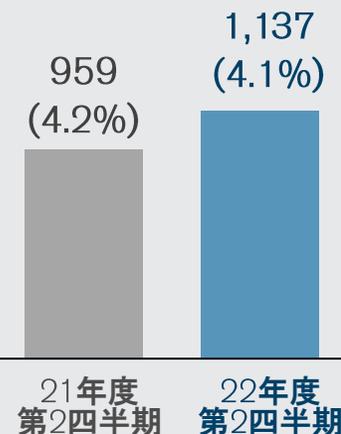
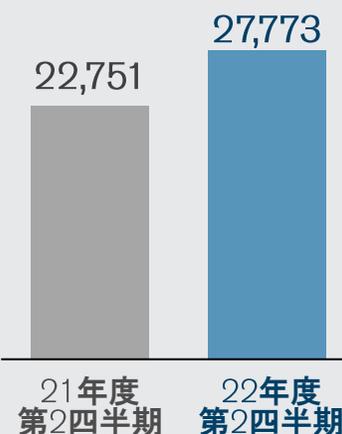
自動車事業 フリーキャッシュフロー

自動車事業 ネットキャッシュ

持分法適用ベース



中国合弁会社
比例連結ベース



流動性の状況(2022年9月末時点)

1. 自動車事業手元資金: 15,416億円(持分法適用ベース)、20,891億円(中国合弁会社比例連結ベース)
2. 未使用コミットメントライン: 20,026億円

*1: 親会社株主に帰属する当期純利益

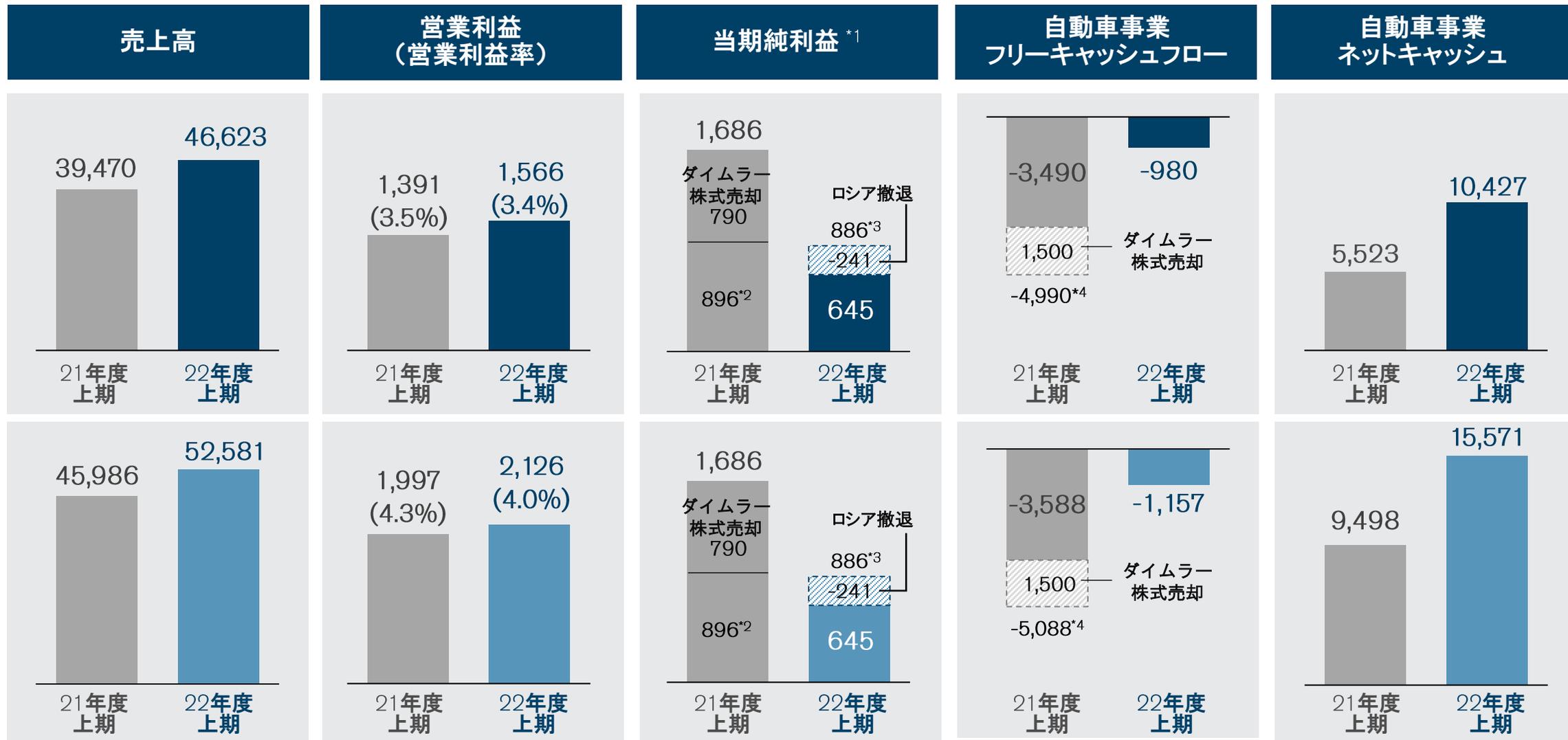
*2: ロシア撤退影響を除く当期純利益

2022年度 上期 財務実績

(億円)

持分法適用ベース

中国合弁会社
比例連結ベース



*1: 親会社株主に帰属する当期純利益

*2: ダイムラー株式売却影響を除く当期純利益(ダイムラー株式売却影響は、ダイムラー株式売却益761億円及びダイムラーからの配当収入29億円を含む)

*3: ロシア撤退影響を除く当期純利益

*4: ダイムラー株式売却影響を除く自動車事業フリーキャッシュフロー

2022年度 上期 財務実績

(持分法適用ベース)

(億円)	21年度 上期	22年度 上期	増減	21年度 第2四半期	22年度 第2四半期	増減
売上高	39,470	46,623	+7,153	19,388	25,249	+5,861
営業利益	1,391	1,566	+175	634	917	+283
営業利益率	3.5%	3.4%	-0.1 ポイント	3.3%	3.6%	+0.3 ポイント
営業外損益*1	454	403		308	12	
経常利益	1,845	1,969	+124	942	929	-13
特別損益*2	769	-236		-34	-252	
税金等調整前当期純利益	2,614	1,733	-881	908	677	-231
税金費用	-794	-980		-305	-448	
少数株主利益*3	-134	-108		-62	-55	
当期純利益*4	1,686	645	-1,041	541	174	-367
為替レート	(ドル/円) 110	(ドル/円) 134	+24	110	138	+28
	(ユーロ/円) 131	(ユーロ/円) 139	+8	130	139	+9

*1: 持分法による投資損益: 631億円(21年度上期)、574億円(22年度上期)、448億円(21年度第2四半期)、238億円(22年度第2四半期)を含む

*2: 以下の項目を含む:

- ダイムラー株式の売却益: 761億円(21年度上期)

- ロシア市場撤退に伴う特別損失: 241億円(22年度第2四半期)(通期の損失見通しは約1,000億円)

*3: 非支配株主に帰属する当期純利益

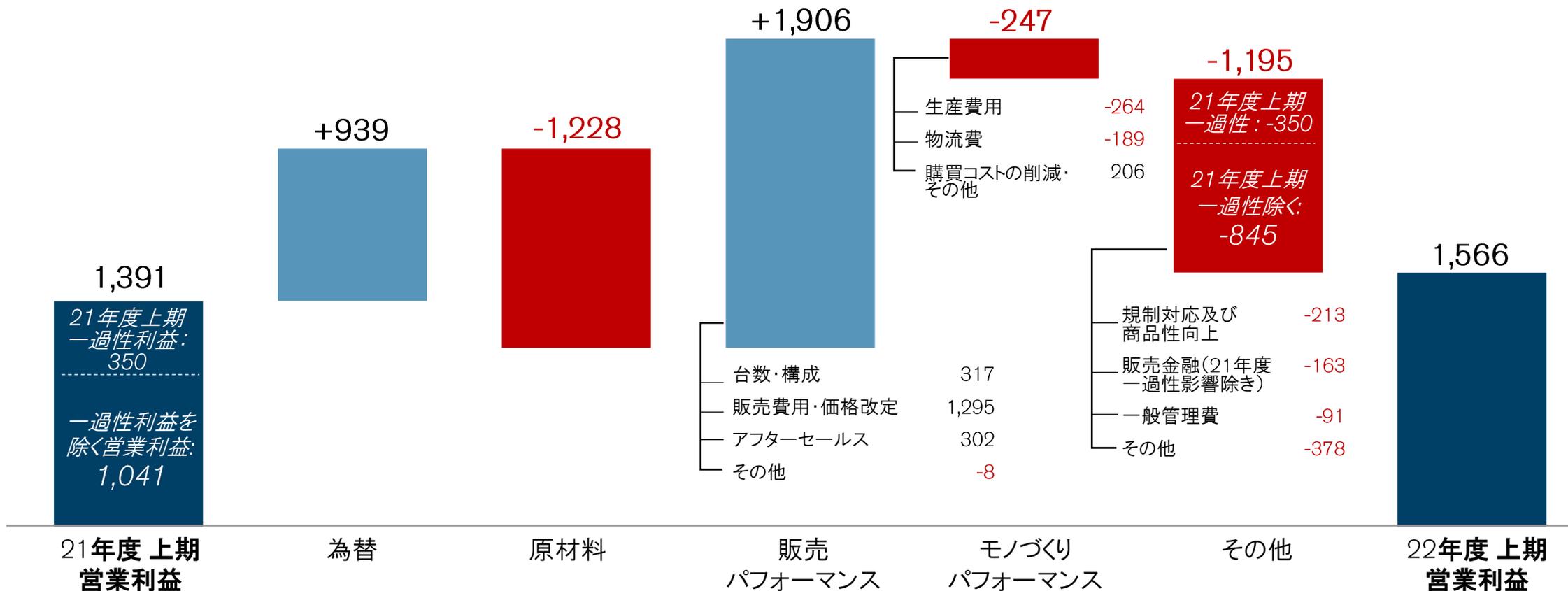
*4: 親会社株主に帰属する当期純利益

2022年度 上期 財務実績

(持分法適用ベース)

営業利益増減分析: 22年度 上期 対 前年同期

(億円)



22年度 第2四半期 対 前年同期

21年度第2四半期 営業利益

634

+682

-722

+1,371

-88

-960

22年度第2四半期 営業利益

917

2022年度の事業上の優先事項

事業の継続性

▶ マクロ経済

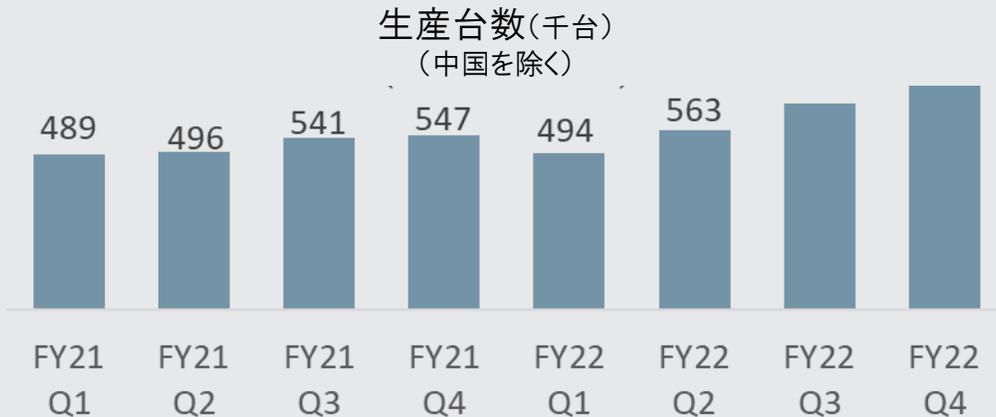
- インフレ、為替変動、原材料費高騰などの激しい変動の中でも高生産性と価値提供を実現するための、強いレジリエンスとアジリティを維持

▶ 中国におけるコロナ感染拡大に伴うロックダウン

- 不透明性が継続し生産が不安定であるため、最新の状況を注視

▶ グローバル生産

- 代替・汎用半導体の活用及びデュアルソーシングにより、中国を除く生産は回復



電動化のモメンタム

Zero Emission **e-POWER**

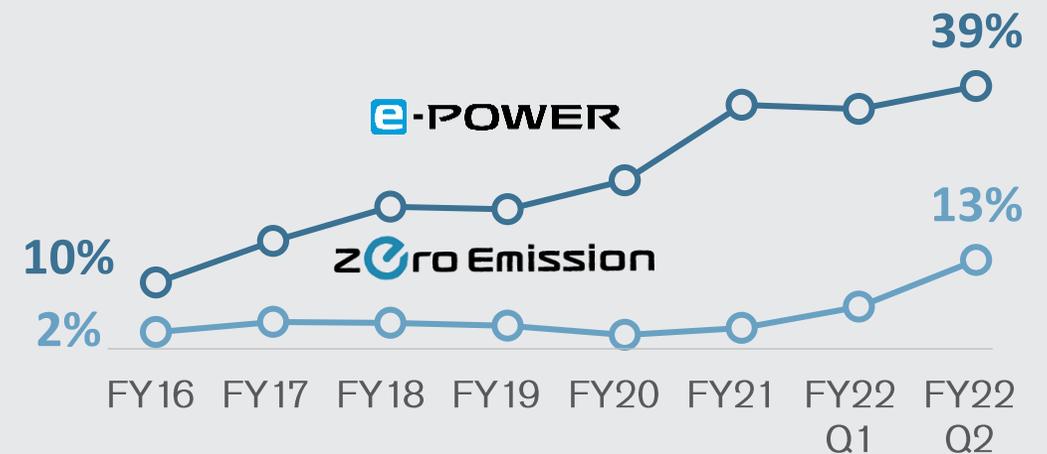
22年度第2四半期
グローバル電動化率

13%



日本の電動化率

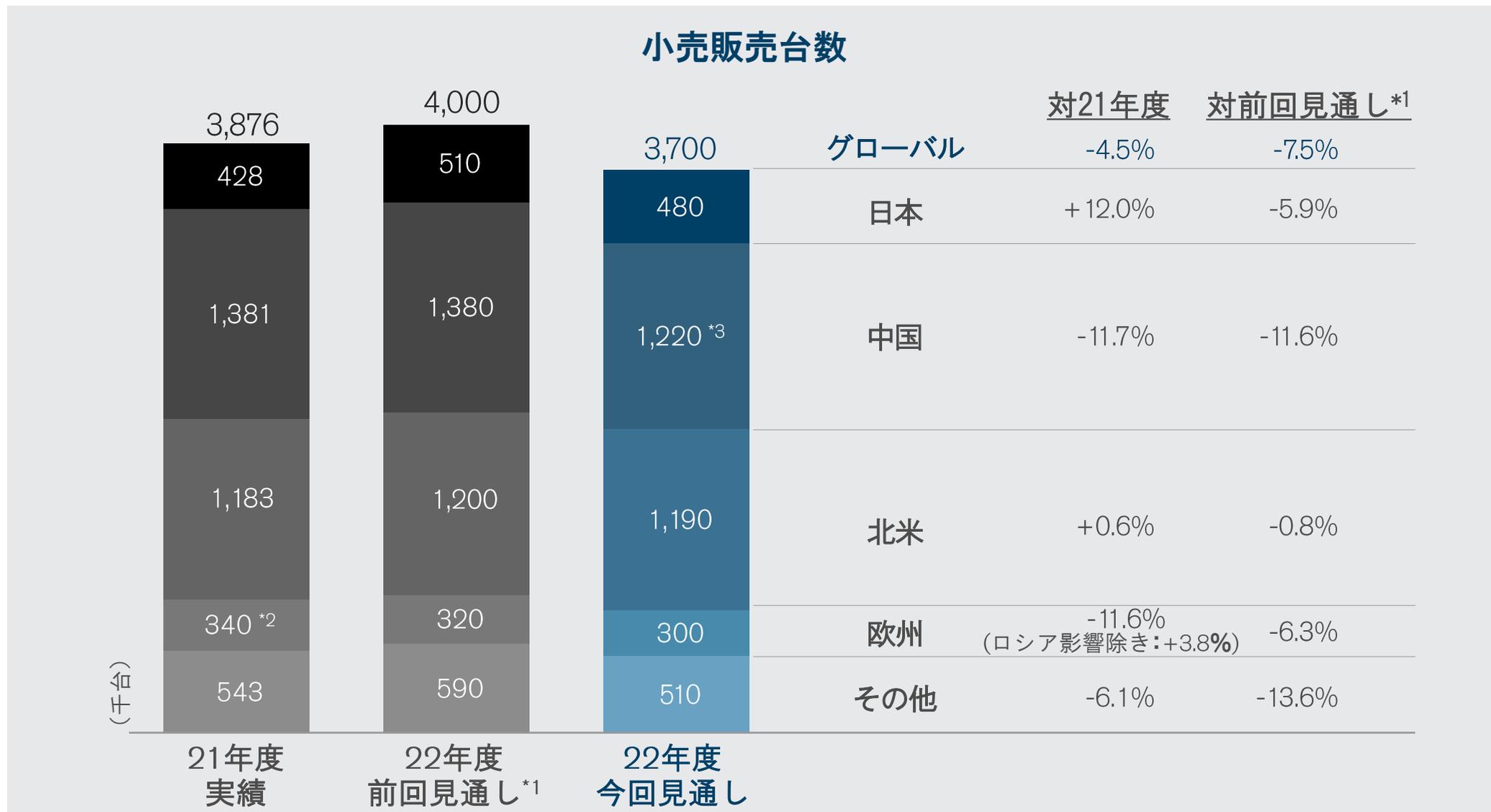
22年度第2四半期合計 **52%**



2022年度 上期 実績

➡2022年度 見通し

販売台数見通し



*1: 2022年5月12日発表の前回見通し *2: 21年度の欧州の販売台数にはロシアを含む(51千台)
 *3: 中国の今回見通しは、DFAC (Dongfeng Automobile Co., Ltd.)の非連結化影響を含む(-49千台)

2022年度 見通し

(持分法適用ベース)

(億円)	21年度 実績	22年度 前回見通し*1	22年度 今回見通し	増減 対前年 (増減率)	増減 対前回見通し*1 (増減率)
売上高	84,246	100,000	109,000	+24,754 (+29%)	+9,000 (+9%)
営業利益	2,473	2,500	3,600	+1,127 (+46%)	+1,100 (+44%)
営業利益率	2.9%	2.5%	3.3%	+0.4 ポイント	+0.8 ポイント
当期純利益*2	2,155	1,500	1,550	-605 (-28%)	+50 (+3%)
想定為替レート*3	(ドル/円) 112 (ユーロ/円) 131	120 130	135 137	+23 +6	+15 +7

*1: 2022年5月12日発表の前回見通し

*2: 親会社株主に帰属する当期純利益

*3: 22年度下期の想定為替レートは135円(ドル/円)及び137円(ユーロ/円)

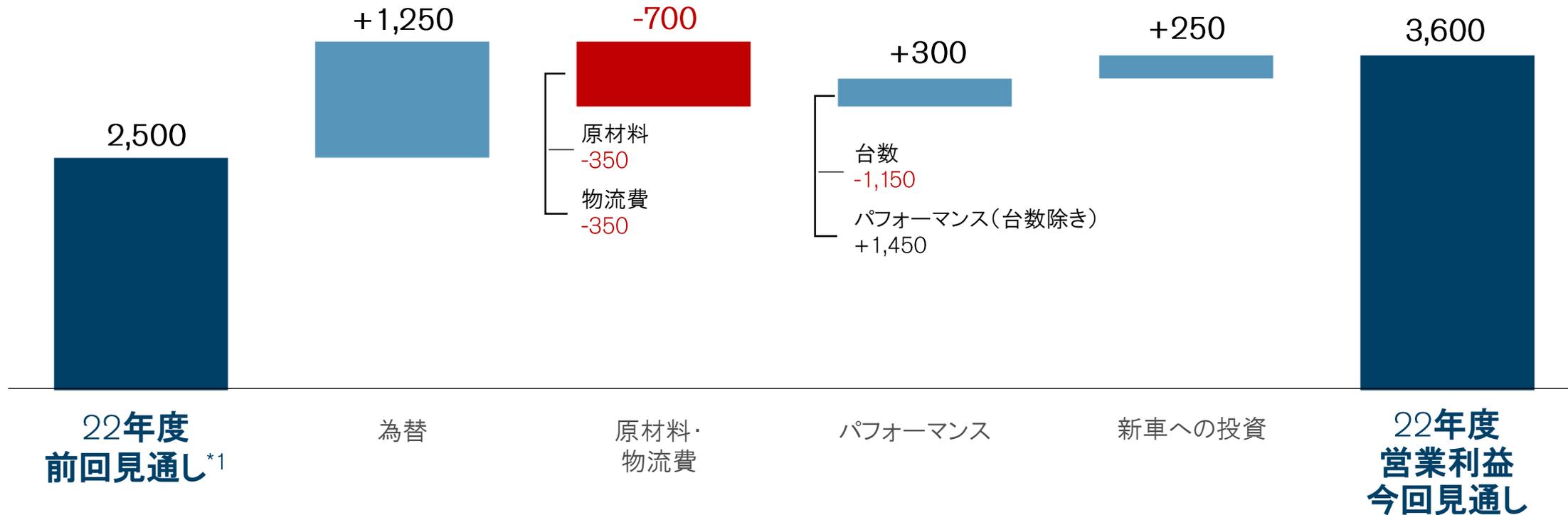
2022年度 見通し

(持分法適用ベース)

営業利益増減分析

22年度今回見通し 対 前回見通し*1

(億円)



22年度 今回見通し 対 前年

項目	21年度実績	増減	22年度 今回見通し
営業利益	2,470*2	+1,750*3	3,600
原材料・物流費	-3,270		-3,270
パフォーマンス	+3,300		+3,300
新車への投資	-650		-650

*1: 2022年5月12日発表の前回見通し *2: 十億円単位で四捨五入 *3: 規制対応コストを含む (-150億円)

競争力の高い新商品の投入



NISSAN AMBITION 2030

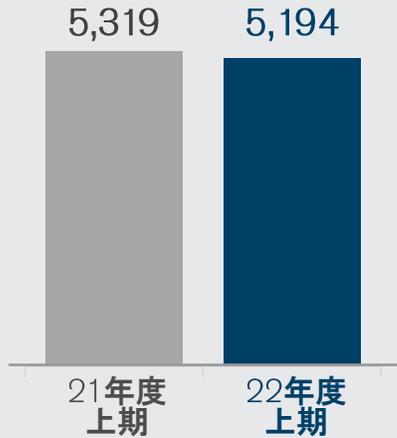


參考資料

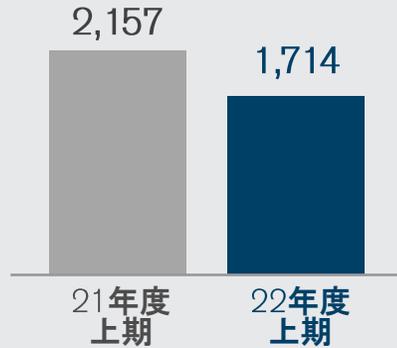
販売金融

(億円)

売上高



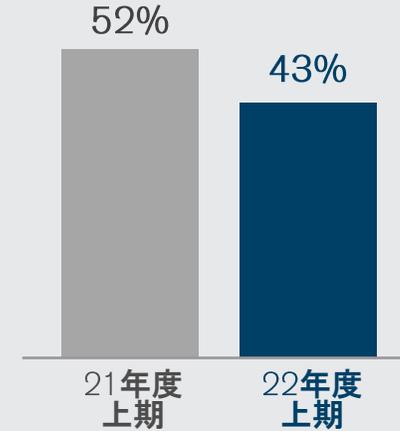
営業利益



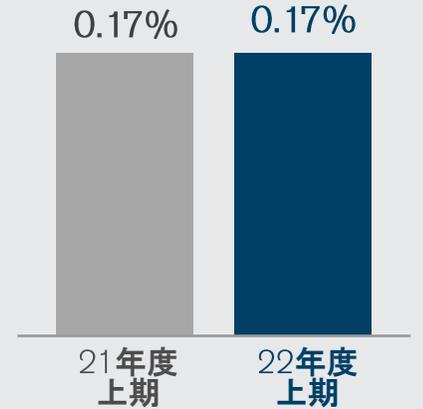
総資産



ペネトレーション



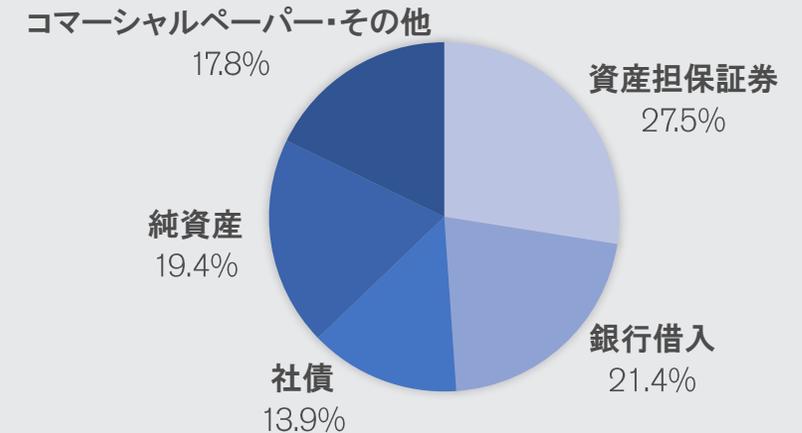
ネット・クレジット・ロスレシオ



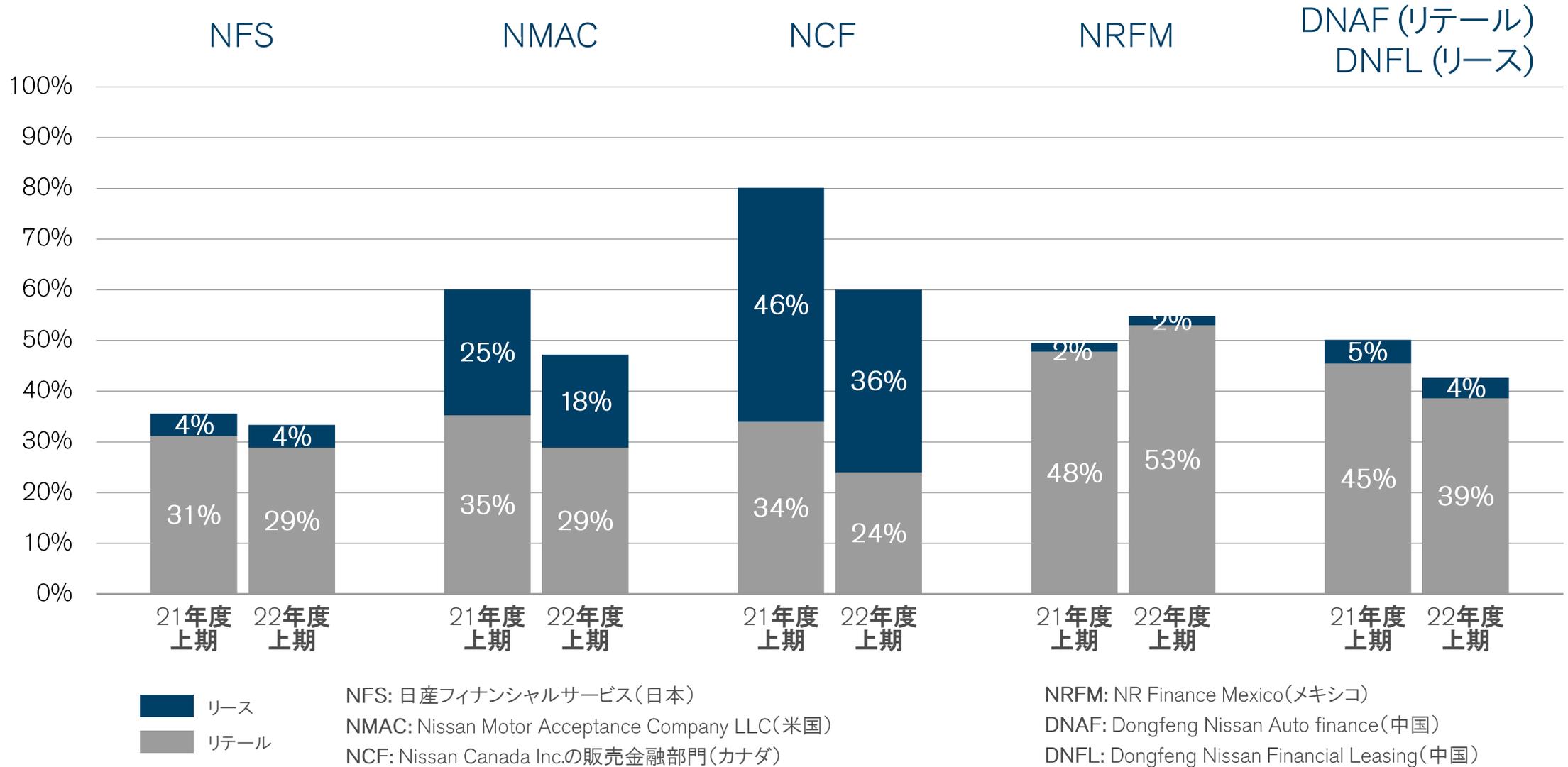
- 資産の減少(為替影響を除く)や、貸倒引当金戻入益及びリマーケティングといった一過性利益の減少により、営業利益は低下
- 為替影響を除くと、販売台数やディーラー在庫の減少に伴い、総資産は減少
- 主に金利上昇の影響により、ペネトレーションが低下
- ポートフォリオの質向上や中古車価格の上昇によりネット・クレジット・ロス率は低水準を維持
- 多様な資金調達方法と強固な流動性及び自己資本

資金調達方法(2022年9月末現在)

総資金調達金額: 8兆6,460億円



販売金融 ペネトレーション



販売金融

ネット・クレジットロスレシオ

	21年度 上期	22年度 上期	増減
NFS	リース: 0.01%	リース: 0.01%	リース: 0.00 ポイント
	リテール: 0.06%	リテール: 0.05%	リテール: -0.01 ポイント
	合計: 0.05%	合計: 0.04%	合計: -0.01 ポイント
NMAC	リース: -0.26%	リース: -0.39%	リース: -0.13 ポイント
	リテール: 0.27%	リテール: 0.31%	リテール: +0.04 ポイント
	合計: 0.04%	合計: 0.03%	合計: -0.01 ポイント
NCF	リース: -0.01%	リース: -0.01%	リース: 0.00 ポイント
	リテール: 0.05%	リテール: 0.05%	リテール: 0.00 ポイント
	合計: 0.02%	合計: 0.02%	合計: 0.00 ポイント
DNFL* DNAF	リース: 0.88%	リース: 1.45%	リース: +0.57 ポイント
	リテール: 0.10%	リテール: 0.21%	リテール: +0.11 ポイント
	合計: 0.17%	合計: 0.34%	合計: +0.17 ポイント

NFS: 日産フィナンシャルサービス(日本)

NMAC: Nissan Motor Acceptance Company LLC(米国)

NCF: Nissan Canada Inc.(カナダ)

DNAF: Dongfeng Nissan Auto finance(中国)

DNFL: Dongfeng Nissan Financial Leasing(中国)

*DNFLは事業開始から間もなく、顧客のリスクプロファイルが高めであることから、クレジットロスの変動が大きくなっている

販売金融事業

営業利益・資産

	21年度 上期	22年度 上期	増減
NFS (億円)	資産: 13,598 営業利益: 242	資産: 13,428 営業利益: 187	資産: -170 営業利益: -55
NMAC* (百万米ドル)	資産: 44,182 営業利益: 1,148	資産: 36,661 営業利益: 644	資産: -7,521 営業利益: -504
NCF (百万カナダドル)	資産: 8,015 営業利益: 153	資産: 7,083 営業利益: 125	資産: -932 営業利益: -28
NRFM (百万メキシコペソ)	資産: 92,120 営業利益: 2,867	資産: 79,179 営業利益: 2,380	資産: -12,941 営業利益: -487
DNAF DNFL (百万人民元)	資産: 68,851 営業利益: 1,618	資産: 62,746 営業利益: 1,423	資産: -6,105 営業利益: -195

NFS: 日産フィナンシャルサービス(日本)

NMAC: Nissan Motor Acceptance Company LLC(米国)

NCF: Nissan Canada Inc.の販売金融部門(カナダ)

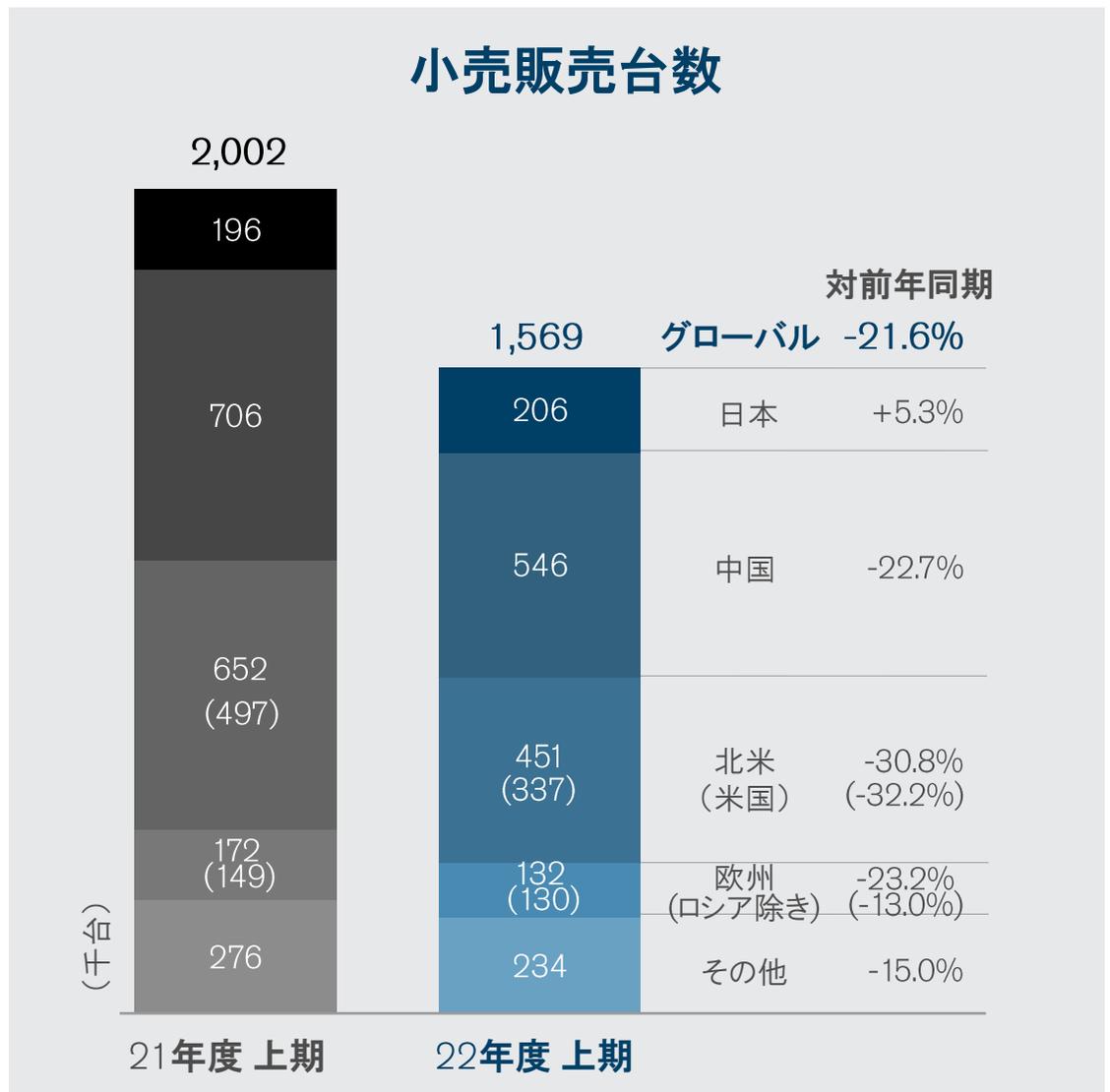
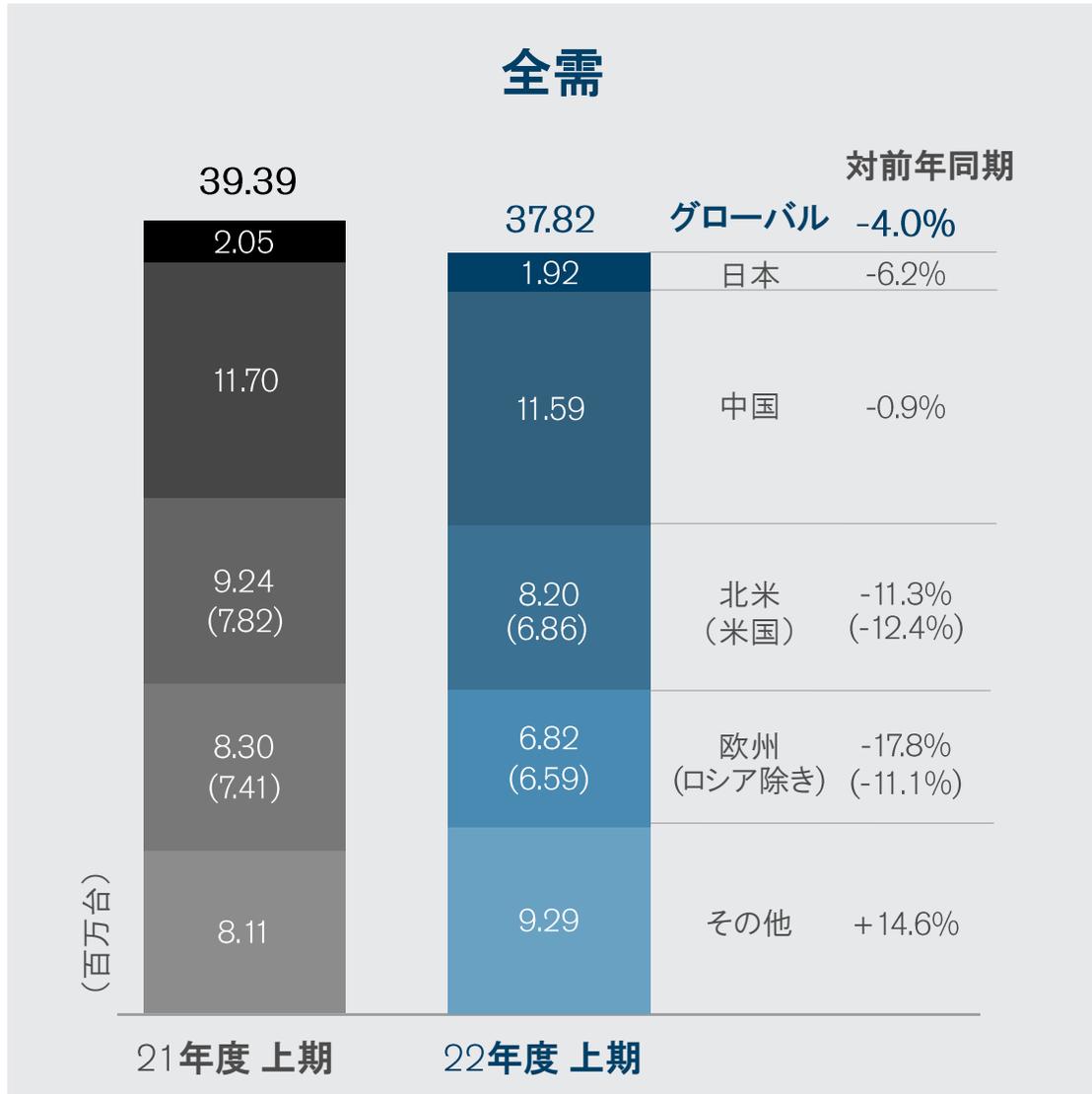
NRFM: NR finance Mexico(メキシコ)

DNAF: Dongfeng Nissan Auto finance(中国)

DNFL: Dongfeng Nissan Financial Leasing(中国)

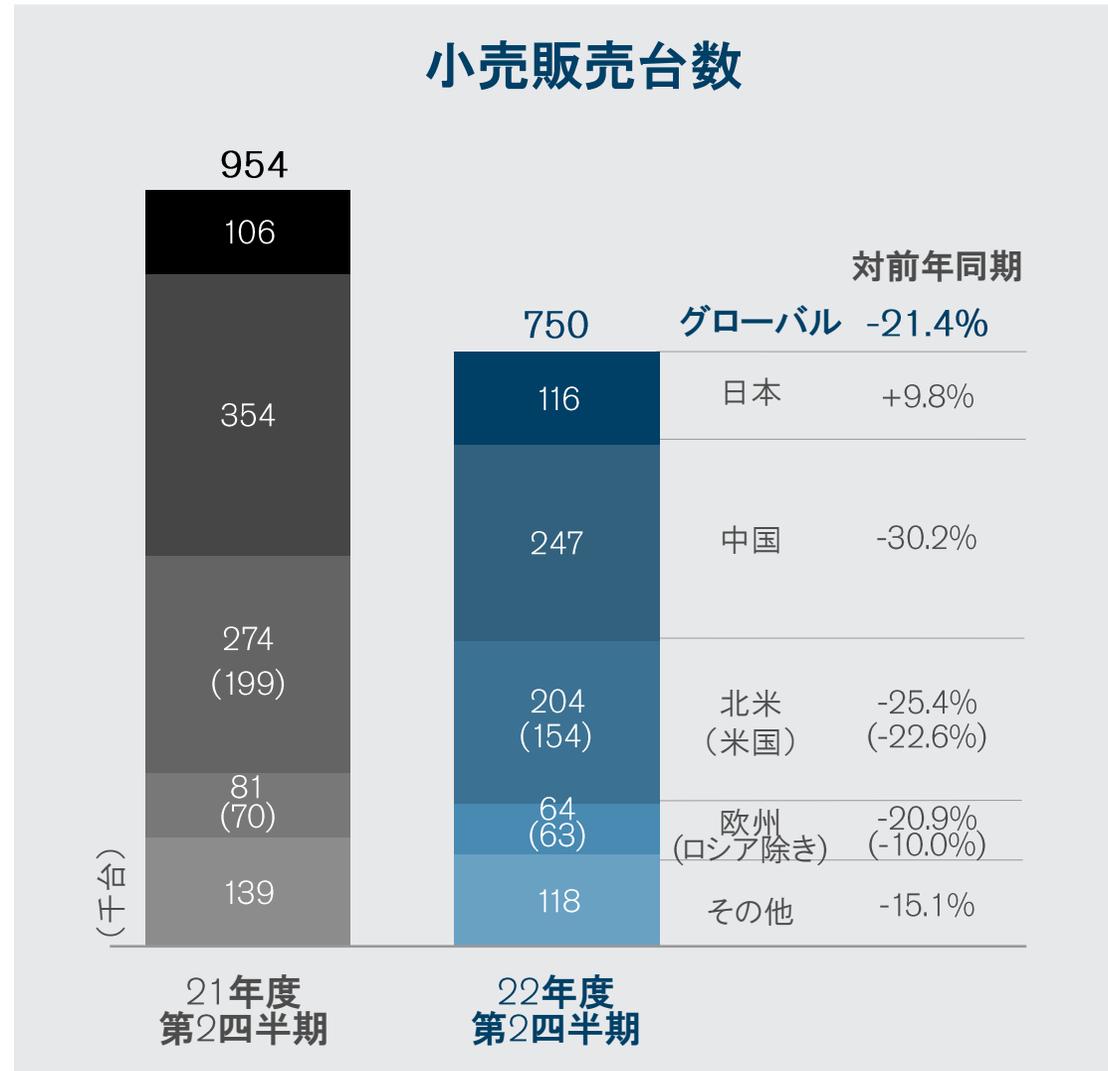
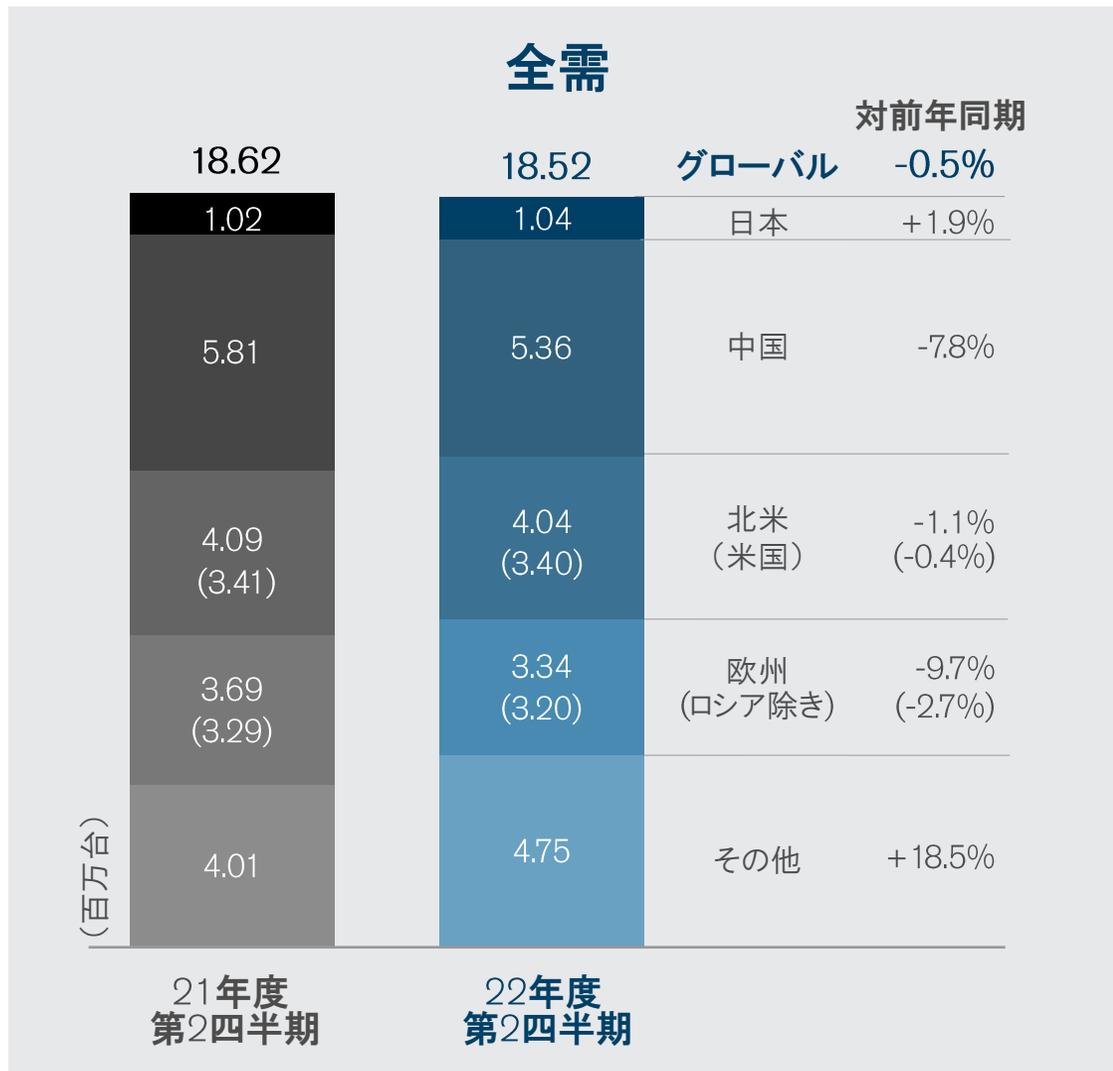
*資産の減少や、貸倒引当金戻入益及びりマーケティングといった前年度の一過性影響により、営業利益は低下

2022年度 上期 販売実績



中国は現地ブランドとLCVを含む
全需は日産集計値

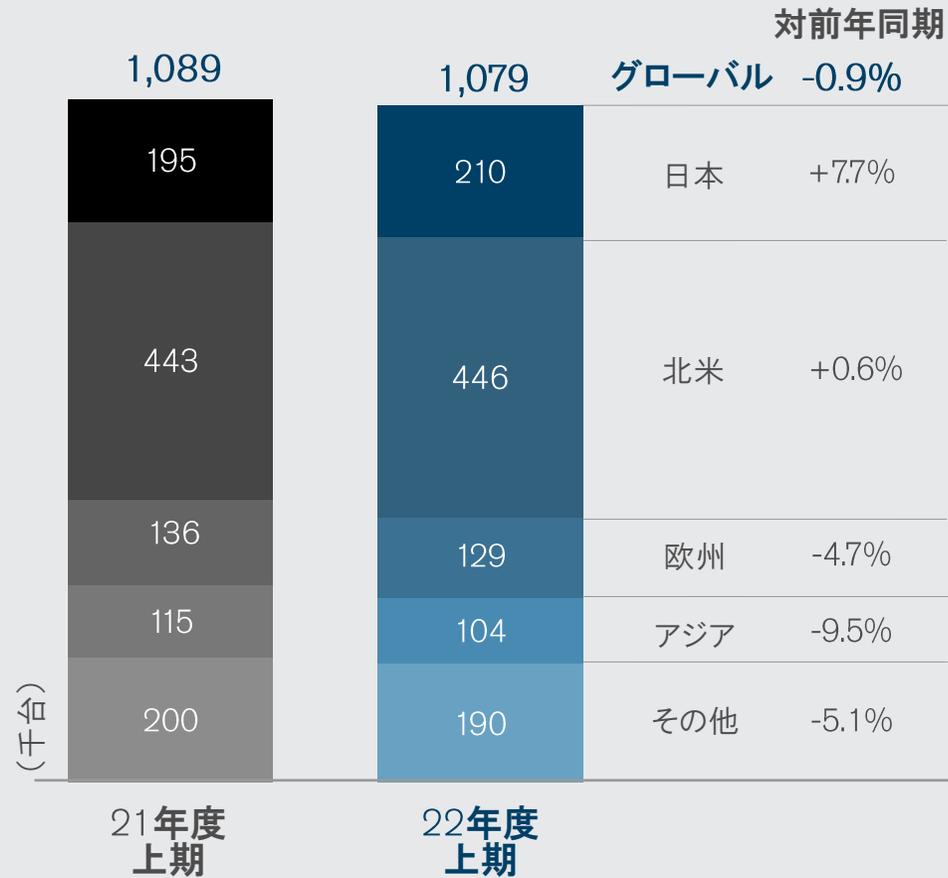
2022年度 第2四半期(3カ月) 販売実績



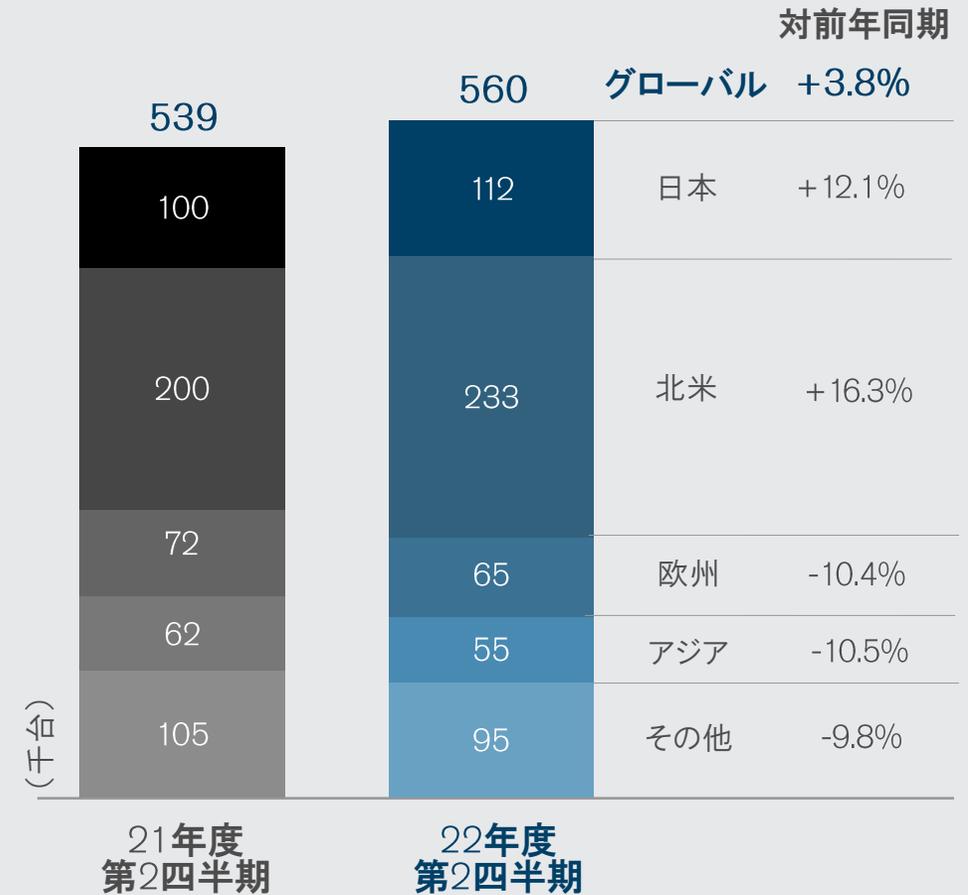
中国は現地ブランドとLCVを含む
全需は日産集計値

2022年度 連結売上台数

2022年度上期



2022年度第2四半期(3カ月)



2022年度 財務実績

(持分法適用ベース)

(億円)			22年度 累計	
	第1四半期	第2四半期		
売上高	21,373	25,249	46,623	
営業利益	649	917	1,566	
営業利益率	3.0%	3.6%	3.4%	
営業外損益*1	391	12	403	
経常利益	1,040	929	1,969	
特別損益*2	16	-252	-236	
税金等調整前 ₂ 当期純利益	1,056	677	1,733	
税金費用	-532	-448	-980	
少数株主利益*3	-53	-55	-108	
当期純利益*4	471	174	645	
為替レート	(ドル/円) (ユーロ/円)	130 138	138 139	134 139

*1: 持分法による投資損益 336億円(第1四半期)、238億円(第2四半期)を含む

*2: 下記項目を含む:

- ロシア市場撤退に伴う特別損失: -241億円(第2四半期)

*3: 非支配株主に帰属する当期純利益

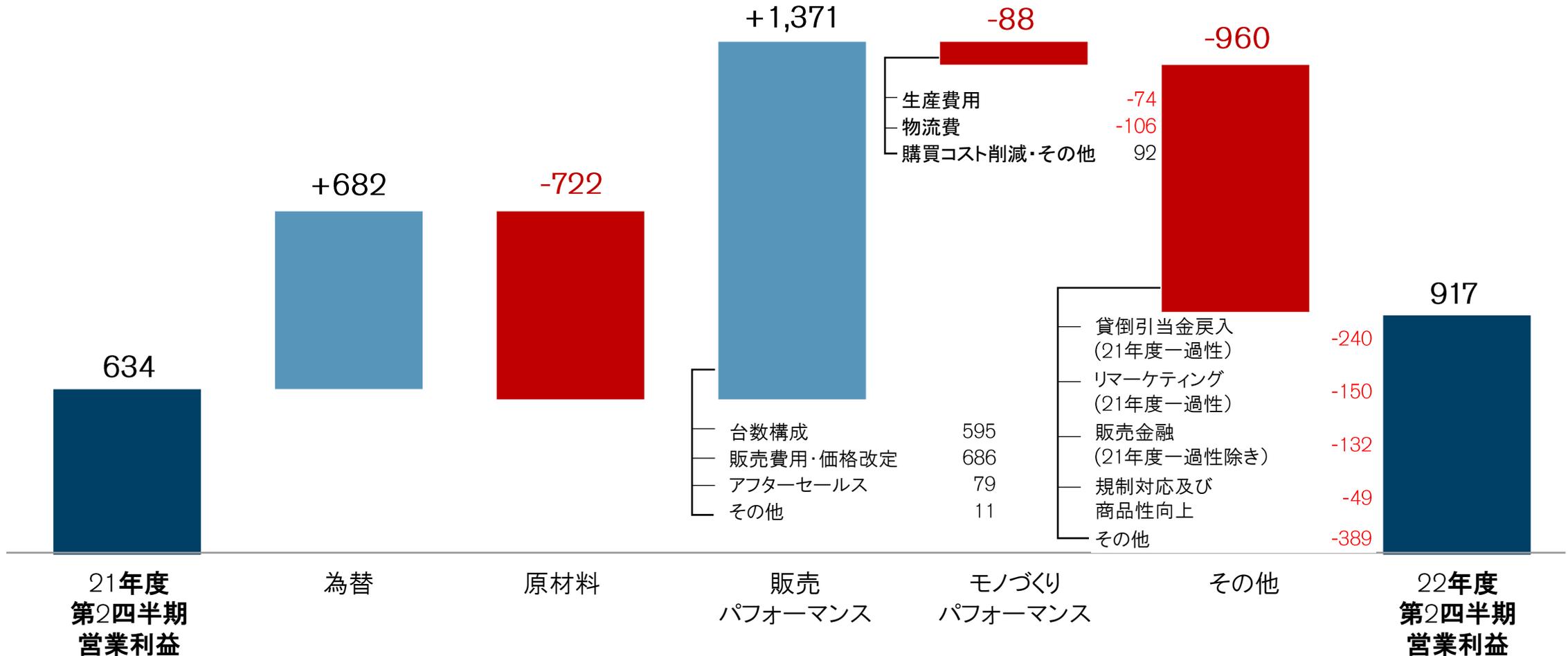
*4: 親会社株主に帰属する当期純利益

2022年度 財務実績

(持分法適用ベース)

営業利益増減分析: 22年度 第2四半期 対 前年同期

(億円)



2022年度 財務実績

(持分法適用ベース)

2022年度 上期 営業利益増減分析

(億円)

為替影響

+939

米ドル	+1,343 (109.8 ⇒ 134.0)
カナダ・ドル	+189 (88.3 ⇒ 103.8)
メキシコ・ペソ	-183 (5.5 ⇒ 6.7)
中国人民幣元	-97 (16.7 ⇒ 19.0)
タイ・バーツ	-88 (3.4 ⇒ 3.8)
トルコ・リラ	-84 (13.0 ⇒ 8.0)
その他	-141

台数・構成

+317

日本	+54	台数*1:	+59
		構成:	-4
		販売奨励金*2:	-1
米国	+124	台数*1:	+98
		構成:	+20
		販売奨励金*2:	+6
欧州	+81	台数*1:	-36
		構成:	+154
		販売奨励金*2:	-37
メキシコ・カナダ	+5		
その他	+53		

*1: カントリーミックスを含む

*2: 台数・構成による販売奨励金の増減

販売費及び価格改定

+1,295

日本	+30	販売奨励金*3:	+19
		その他:	+11
米国	+465	販売奨励金*3:	+442
		その他:	+22
欧州	+219	販売奨励金*3:	+202
		その他:	+18
メキシコ・カナダ	+138		
その他	+443		
<hr/>			
グローバル		販売奨励金*3:	+1,214
		その他:	+81

*3: 販売奨励金は、台当たりの販売奨励金の変動及び価格改定の影響を含む

2022年度 財務実績

(持分法適用ベース)

2022年度 第2四半期(3ヵ月) 営業利益増減分析

(億円)

為替影響	
+682	
米ドル	+952 (110.1 ⇒ 138.3)
カナダ・ドル	+109 (87.4 ⇒ 106.0)
メキシコ・ペソ	-103 (5.5 ⇒ 6.8)
タイ・バーツ	-59 (3.3 ⇒ 3.8)
中国人民幣元	-51 (17.0 ⇒ 19.6)
トルコ・リラ	-46 (12.9 ⇒ 7.7)
その他	-120

台数・構成	
+595	
日本	+57 台数 ^{*1} : +62 構成: 0 販売奨励金 ^{*2} : -5
米国	+401 台数 ^{*1} : +470 構成: +115 販売奨励金 ^{*2} : -184
欧州	+38 台数 ^{*1} : -50 構成: +71 販売奨励金 ^{*2} : +17
メキシコ・カナダ	+18
その他	+81

*1: カントリーミックスを含む
*2: 台数・構成による販売奨励金の増減

販売費及び価格改定	
+686	
日本	+38 販売奨励金 ^{*3} : +34 その他: +4
米国	+240 販売奨励金 ^{*3} : +238 その他: +2
欧州	+93 販売奨励金 ^{*3} : +88 その他: +6
メキシコ・カナダ	+50
その他	+265
<hr/>	
グローバル	販売奨励金 ^{*3} : +678 その他: +8

*3: 販売奨励金は、台当たりの販売奨励金の変動及び価格改定の影響を含む

2022年度 財務実績

(持分法適用ベース)

フリーキャッシュフロー(自動車事業)

(億円)			22年度 上期
	第1四半期	第2四半期	
PL項目による現金収支	+465	+565	+1,031
買掛金・売掛金	-541	+3,501	+2,959
在庫	-1,356	-2,204	-3,559
税金・その他営業活動	-750	+747	-4
営業活動によるキャッシュフロー	-2,182	+2,609	+427
設備投資*1	-959	-603	-1,560
その他	+95	+60	+153
フリーキャッシュフロー	-3,046	+2,066	-980
<hr/>			
	第1四半期	第2四半期	上期
21年度 フリーキャッシュフロー*2	-1,744	-1,746	-3,490

*1: ファイナンス・リース関連の投資は含まれない

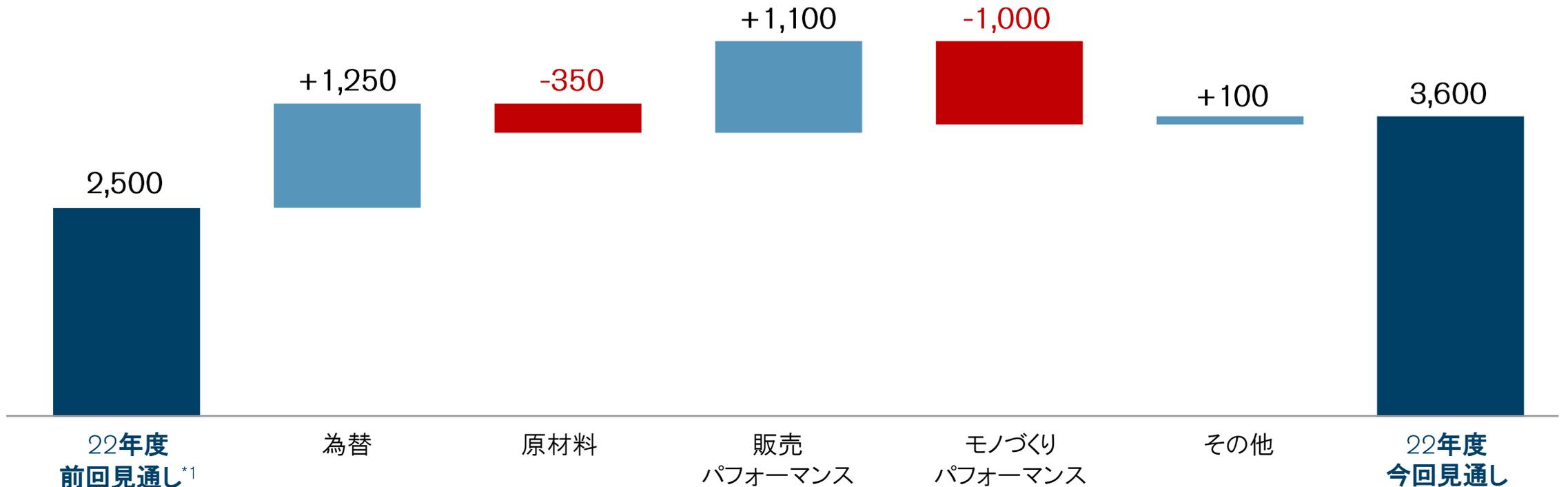
*2: 2021年度 第1四半期にダイムラーAG株式の売却による収入+1,500億円を含む

2022年度 見通し

(持分法適用ベース)

営業利益増減分析 22年度今回見通し 対 前回見通し*1

(億円)



22年度 今回見通し 対前年

項目	増減 (億円)
21年度 実績	2,470*2
為替	+1,900
原材料	-2,450
販売パフォーマンス	+5,100
モノづくりパフォーマンス	-1,250
その他	-2,170
22年度 今回見通し	3,600

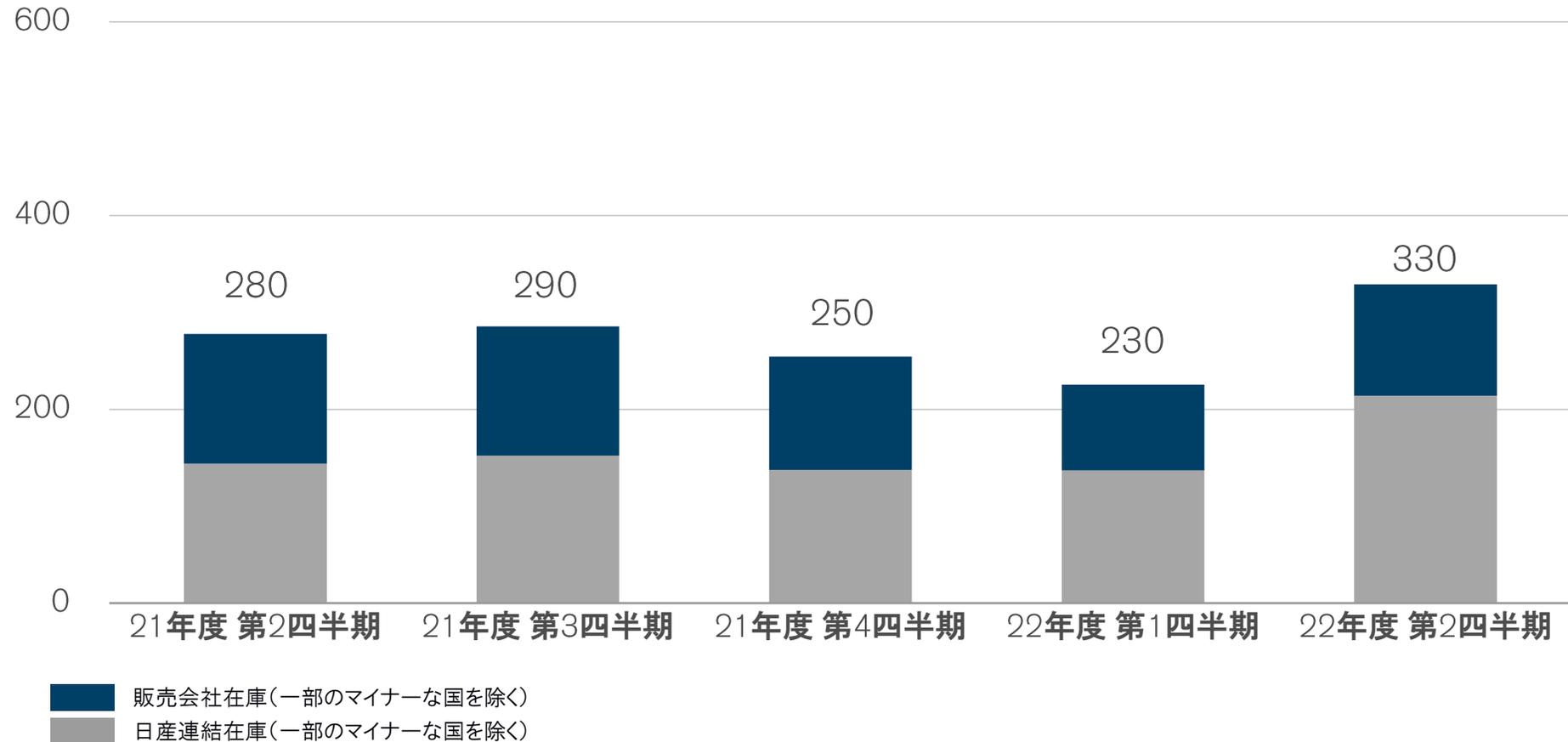
*1: 2022年5月12日発表の前回見通し *2: 十億円単位で四捨五入

在庫状況

(中国合弁会社除く)

在庫状況

(千台)



事業セグメント別ネットキャッシュ

(持分法適用ベース)

(億円)	2022年3月31日			2022年9月30日		
	自動車事業 及び消去	販売金融事業	連結計	自動車事業 及び消去	販売金融事業	連結計
第三者借入	18,675	52,649	71,324	19,503	52,822	72,325
販売金融へのグループ内 融資(ネット)	-8,945	8,945	0	-14,514	14,514	0
手元資金	17,010	917	17,927	15,416	839	16,255
ネットキャッシュ	7,280	-60,677	-53,397	10,427	-66,497	-56,070

本資料に記載されている将来に関する記述は、現時点で入手可能な情報に基づいており、リスクと不確実性を含んでいます。従いまして、今後の当社グループの事業領域を取り巻く経済情勢、市場の動向、為替の変動等により、実際の業績がこれらの記述と大きく異なる可能性があることをご承知おきください。